

バンドー神戸青少年科学館で行われた「第39回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門発表会」に、自然科学部は「コンクリート水路の絶滅危惧種 ～トゲナベフタムシの生態について～」についてポスター（パネル）発表しました。

開会式と口頭発表で、他校のいろいろな研究について知見を広めました。

他校の研究について口頭発表を視聴し、研究手法やフレスンの作り方・発表方法について学びつつ、発表グループの内容と方法について評価しました。今後の自分たちの研究にも大変参考になりました。



ポスター（パネル）発表では、3回の発表・相互評価とフリーセッションをしました。



研究内容では、トゲナベフタムシの生態について今年初めて取り組んだ「卵調査」を、産卵時期、産卵数、産卵場所など、詳しく分かりやすい説明に心がけ発表しました。専門家からの質問に考えを丁寧に説明し、これからの研究の方向性を見つけることもできました。